

表-6.9.2(4) 重要な動物種の確認状況 (その7)

++:2~10個体未満 +++:10~100個体未満 ++++:100個体以上

No.	種	全個体数	改変区域内での確認個体数				小計	消失あり	消失なし	造成による生息個体の消失について
			空港施設予定地	航空障害灯予定地	VOR/DME予定地					
57	オオナキオカヤドカリ	7>	0	0	0	0		消失なし	ゴルフ場内の二次林、通路川河口近くの海岸、ゴルフ場北側の沢の河口、轟川下流～河口において7個体及び目視による個体の確認を行ったが、改変区域には含まれていないことから、造成による消失はない。	
58	ムラサキオカヤドカリ	494>	1>	0	0	1>	一部消失あり		通路川下流～河口及びその周辺の海岸、ゴルフ場北側の沢の河口及びその周辺海岸、ゴルフ場内の放牧地、路傍・休耕地、ゴルフ場を流れる沢の中流、轟川下流～河口及びその周辺の海岸において494個体及び目視による個体の確認を行った。このうち、改変区域内のゴルフ場内の放牧地、路傍・休耕地、ゴルフ場を流れる沢の中流で確認された1個体及び目視による確認個体は空港施設の造成により消失するが、改変区域外の通路川下流～河口及びその周辺の海岸、ゴルフ場北側の沢の河口及びその周辺海岸、轟川下流～河口及びその周辺の海岸で確認された493個体及び目視による確認個体については、造成による消失はない。	
59	ナキオカヤドカリ	3,011>	2>	0	0	2>	一部消失あり		カラ岳東側の沢、ゴルフ場北側の沢の河口及びその周辺海岸、ゴルフ場内の二次林及び調整池、ゴルフ場内を流れる沢の中流、通路川下流～河口及びその周辺海岸、轟川下流～河口及びその周辺海岸等で3,011個体及び目視による個体の確認を行った。このうち、改変区域内のゴルフ場内の二次林及び調整池、ゴルフ場内を流れる沢の中流で確認された2個体及び目視による確認個体は空港施設の造成により消失するが、改変区域外のカラ岳東側の沢、通路川下流～河口及びその周辺海岸、ゴルフ場北側の沢の河口及びその周辺の海岸、轟川下流～河口及びその周辺海岸等で確認された3,009個体については、造成による消失はない。	
60	コムラサキオカヤドカリ	2>	0	0	0	0		消失なし	通路川及び轟川の下流～河口で2個体及び目視による個体の確認を行ったが、改変区域には含まれていないことから、造成による消失はない。	
61	ヤシガニ	10 (うち死骸1)	3 (うち死骸1)	2	0	5 (うち死骸1)	一部消失あり		ゴルフ場内、海岸近くの耕作地、水岳山頂部、タキ山東の北側及び東側斜面、タキ山北側の湿地で10個体(うち死骸1)が確認された。このうち、改変区域内のゴルフ場内及び海岸近くの耕作地で確認された3個体(うち死骸1)は空港施設、また、水岳山頂部で確認された2個体は航空障害灯の造成により消失するが、改変区域外の海岸近くの耕作地、タキ山東の北側及び東側斜面、タキ山北東側の湿地で確認された5個体については造成による消失はない。	
62	ヤエヤマクニシ	2 (すべて死骸)	0	0	0	0		消失なし	キツムダク東側の二次林及び轟川上流周辺の山地林で2個体(すべて死骸)が確認されたが、改変区域には含まれていないことから、造成による消失はない。	
63	ヤエヤマアツタガイ	2 (うち死骸1)	0	1 (死骸)	0	1 (死骸)	一部消失あり		水岳山頂部、カタフタ山北東側斜面の沢で2個体(うち死骸1)が確認された。このうち、改変区域内の水岳山頂部で確認された1個体(死骸)は航空障害灯の造成により消失するが、カタフタ山北東側斜面の沢で確認された1個体については、造成による消失はない。	
64	ヤエヤマヒラセアツタガイ	33 (うち死骸29)	14 (すべて死骸)	0	0	14 (すべて死骸)	一部消失あり		ゴルフ場内の二次林、キツムダク東側の二次林で33個体(うち死骸29)が確認された。このうち、改変区域内のゴルフ場内の二次林で確認された14個体(すべて死骸)は空港施設の造成により消失するが、改変区域外のキツムダク東側の二次林で確認された19個体(うち死骸15)については、造成による消失はない。	
65	ホラアナゴモオカチクシガイ	95	41	0	0	41	一部消失あり		ゴルフ場内に存在するA～Eの5洞窟で95個体が確認された。このうち、改変区域内のB、C、Eの3洞窟で確認された41個体は空港施設の造成により消失するが、改変区域外のA、Dの2洞窟で確認された54個体については、造成による消失はない。	
66	ミマガイ	5	5	0	0	5	消失あり		ゴルフ場内及びカラ岳南側斜面の二次林で5個体が確認されたが、いずれも改変区域に含まれることから、空港施設の造成による消失を受ける。	
67	スタアンズギセル	35	2	2	0	4	一部消失あり		轟川中流北側河畔の二次林、轟川上流南側の二次林、水岳山頂部、タキ山東北側林縁部で35個体が確認された。このうち、改変区域内の轟川中流北側河畔の二次林で確認された2個体は空港施設、また、水岳山頂部で確認された2個体は航空障害灯の造成により消失するが、改変区域外の轟川上流南側の二次林、水岳山頂部、タキ山東北側林縁部で確認された31個体については、造成による消失はない。	